

笑ってごらん

第 527 号 H. 27. 10. 14 発行

～今日のことば～

『短い人生は、
時間の浪費によって いっそう短くなる』

(英文学者：サミュエル・ジョンソン)

◇◆まずは前号のクイズの答えから。問題は「ここに 1 時間ちょうどで燃え尽きる蚊取り線香が 2 本ある。これを使って 45 分を計る方法を述べなさい」だったね。さて、どうしてやろうか？ この蚊取り線香は 60 分で燃え尽きる。ということは、外側と内側の両方に同時に火をつけたら 30 分で燃え尽きることになる。45 分を計るためには、あと 15 分をどうにかしなくてはならない。もう 1 本が半分だったら両端に火をつけて 15 分なのにな～。んっ？じゃあ、半分のを作っちゃえばいいじゃないか…ってな訳で、正解は、「最初に 1 本目の両端と 2 本目の片端の計 3 箇所同時に火をつける。そして、1 本目が燃え尽きたら（この時 2 本目も半分燃えている）、2 本目の残る片端にも火をつける」。できたかな？ ◇◆では、2 問目の出題。「ここにバケツが 2 つある。それぞれ 3 リットルと 5 リットルの水がピッタリ入る。その 2 つのバケツを使ってちょうど 1 リットルにしなさい。水はいくら使っても構わない。ただし、2 つのバケツ以外の道具は使えないものとする」。さあ、考えて！（易しすぎる？） ◇◆平成 27 年度も余すところ半年となった。皆さんは年度当初立てた目標に向かって順調に進んでいるだろうか？ 今年度下半期を迎えるにあたり、事務職員の入退職があったので紹介する。専門課程事務員だった福元梨菜さんが 9 月末で退職。そして 10 月 1 日、鹿児島銀行 OB の瀬戸口真一郎さんが法人事務長として着任。また、正式には来週 20 日着任の運びとなるが、本校普通科特 I OG の鮎川奈央さんが既に着任前の研修に入っている。よろしく！ ◇◆11 日(日)、鹿児島・指宿・鹿屋・本校の 4 会場にて学校説明会を実施した。これは中学生親子を対象に、学校・学科の説明を行い、受験にあたっての質問を受けるもの。参加者からたくさんの質問があり、和やかな雰囲気では有意義な時間となった。これから寒い季節を迎える。健康に留意して受験勉強に尽力して欲しい。 ◇◆いま、県高校新人戦のシーズンである。テニス男子は団体準優勝、個人シングルス優勝・準優勝、ダブルス準優勝・3 位。テニス女子は団体優勝、個人シングルス 1～4 位独占、ダブルス優勝・3 位。弓道女子は団体優勝。素晴らしい結果に胸躍る。それぞれ九州新人戦への切符を獲得。今回の反省点を今後の調整で克服し、さらなる羽ばたきを見せて欲しい。今回名言も誕生した。『愛は勝つ！』



感謝道

◇◆10 日(土)午後、知覧文化会館での「新老人の会鹿児島支部フォーラム 2015」に参加した。目的は聖路加国際大学名誉理事長である日野原重明先生 104 歳記念講演。1911 年 10 月 4 日生まれ。大変ユーモラスな語りにも私達観客は魅了された。『いのちを守り、平和を築くー私たちが伝えていくべきものはなにかー』という演題。1970 年日本赤軍

による「よど号」ハイジャック事件で日野原先生は 4 日間機内に拘束され、韓国金浦空港で解放された。その際、「与えられたいのち」を実感し、「私に与えられたこれからの人生を誰かのために捧げよう」と決意されたという。『よく生きる』ための 4 提言として、①出会いから学ぶ ②生き方を変える ③老いを創(はじ)める ④自分の運命をデザインする を掲げられた。出会いにより新しい運命が始まる。生き方を変えるのは人間のみ。老いてもなお何かを創(はじ)めよ。自分の運命は自分で作っているものだとことを悟れ。いのちとは他人のために使う時間である。……一つひとつの言葉が大変重く響いてきた講演だった。現在 104 歳の日野原先生のスケジュールは 5 年先、10 年先まで埋まっているという。このフォーラムは他に小中学生の平和スピーチや川辺高校吹奏楽部の演奏、日野原先生作詞の曲の記念合唱などがあった。